

「ヤママユ連・手づくりカフェ」へどうぞ

～ ヤママユ作業 ～

9月4日(土)10:00～12:00 於:平和台集会所



繭から蛹を取り出す



壊れていた背負い籠も  
見事に再生しました。

今年ヤママユのマユからサナギを取り出す作業をしました。

ヤママユ連では、ほとんどのサナギは羽化させ、産んだ卵を取っておき次の年に孵して育てるのですが、このようにサナギを包み込んだままのマユからのほうがいい糸が取れるようです。

マユから出てくるふっくらとしたサナギ(の死骸)はかわいそうでもあり愛しくもあり…。(おいしそうという人もいました)

このヤママユちゃんたち、もとはどこからやってきたのかと質問が出ました。安曇野で育てているヤママユを見学に行ったKさんが村役場でもらった10個ほどの卵がもとなのだそうです。それから約10年、毎年たくさんの愛情と葉っぱをもらってヤママユちゃんたちは増えてゆき、私達の手元には美しい糸が残っていきます。

カフェメニュー: 巨峰グリーンティ・津和野土産源氏巻・函館土産トラピストクッキー・タイのドリアンチップス

(蔦谷)



マガジンラックを利用した  
アンギン編み